

南極地下 3,000m から百万年前の氷を採取するアルミパイプ

1 本 4.7m の長さに対して曲がり方が 0.3mm という、従来比較 15 倍の精度のアルミパイプを実現。国立極地研究所の「南極氷床深層掘削計画」に採用され、南極地下 3,028.52m から約百万年前の氷床コアを採取に成功。

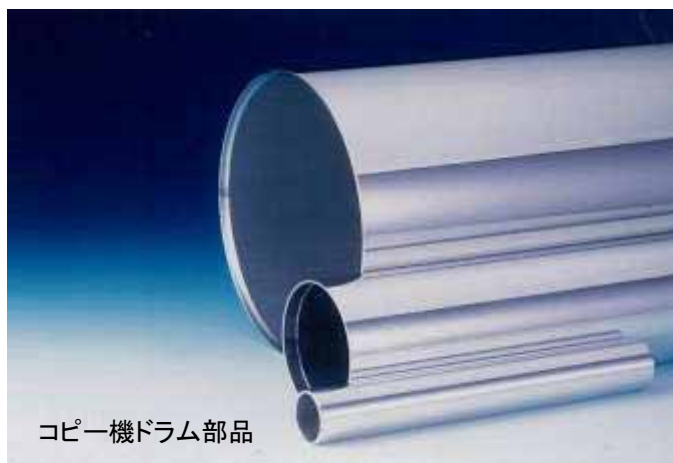
アルミパイプが地球の気候変動解明に果たす重要な役割

地球の気候変動等を解明するための「南極氷床掘削計画」において、大きな課題は掘削を成功させるための高精度で軽量かつ強い掘削パイプの製作であった。日本伸管株式会社は、大手アルミ企業も二の足を踏んだプロジェクトに果敢に挑戦し、世界に先駆けた日本の計画成功を支えた。

アルミ材料の調達・引抜き・高精度加工・表面処理まで一貫生産が可能

同社は、主要技術である高信頼のアルミニウム管引抜き技術に、高精度な加工技術を複合し、高品位なアルミ管加工製品を提供している。

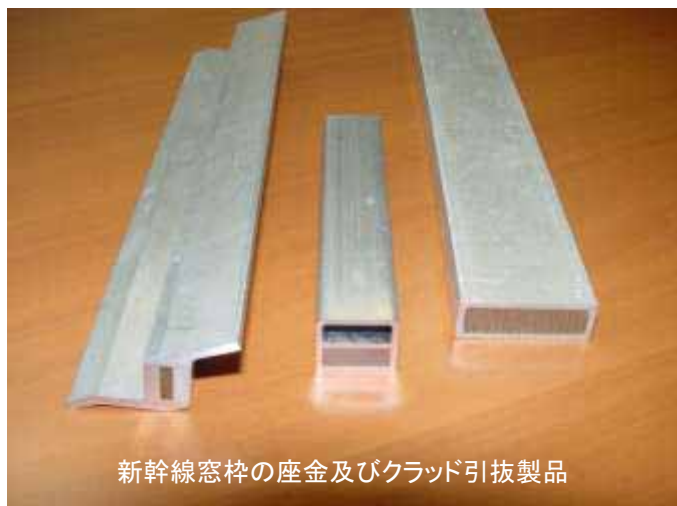
また、アルミ材料の調達、アルミ加工、表面処理までアルミ製品の生産に関する全ての工程を一貫して行えるのが他社の追随を許さない強みとなっている。



コピー機ドラム部品

カメラレンズの筐体から新幹線の部品まで、小さな世界一企業を目指して

これらの技術をもとに、コピー機の重要部品であるドラム（世界シェア第3位）やカメラレンズの筐体、新幹線の座金等を製作しており、アルミパイプを中心とした専門メーカーとして、「小さな世界一企業」を目指している。



新幹線窓枠の座金及びクラッド引抜き製品



オンリーワン：高精度異形引抜き製品



日本伸管株式会社

福島県 西白河郡西郷村小田倉字大平 176※

1967 年（昭和 42 年）設立

TEL 0248-25-2141※

※ 白河工場

<http://www.nihonshinkan.co.jp>



代表取締役 細沼 哲夫